

「愛と感動のビルメンテナンス」のベルが 日本鳩対策センターを設立



施工サービスを全国展開へ ～代理店ネットワーク参加者募集中～

「愛と感動のビルメンテナンス」をキャッチフレーズにお客様第一主義と地域貢献を基本に事業を展開する(株)ベル（奥斗志雄社長、本社：東大阪市）は、日本鳩対策センター（以下、鳩対策センター）を設立し、全国の同業者に施工ネットワークを呼びかけている。

鳩の被害が増えている

都市環境を悩ませる問題の一つに鳥の害がある。とりわけ鳩は、ビルやマンションに住みつき、糞害によって人への健康被害をもたらす。これを駆除するのは鳥獣保護法で禁止され、都道府県知事の捕獲許可がいる。

平成20年の「都道府県知事の捕獲許可による捕獲鳥獣数（有害鳥獣捕獲）」によると、捕獲数は全国で54万羽。このうちカラスが約29万羽、鳩は9万羽にのぼる。しかし近年、鳥獣捕獲禁止の機運が高まっており、捕獲許可件数は減少傾向にある。その分、被害に悩む人は増えている。統計から見込まれる市場規模は、潜在需要を含むと約500億円にのぼるといわれる。

(株)ベルでは数年前から施工実績を積み上げるとともに、防鳥ネットなど鳩対策グッズの開発も手が

けてきた。そこで、これまでのノウハウをベースに、全国の同業者とのパートナーシップによって、さらなる市場開拓をはかることにした。

鳩対策の施工法

最初に、鳩対策の施工とはどんなことをするのか、簡単に紹介しよう。それには、まず鳩の習性を知る必要がある。

- ①安全に対する強い意識
- ②縄張り意識
- ③高い繁殖力

この3つがポイントという。

鳩は、安全に対して非常に敏感で、寝床や営巣場所を探す際は何度も周到に確認する。そしてひとたび安全とわかり、寝床や営巣場所にすると、強い縄張り意識を発揮し、簡単には明け渡さない。

また、鳩の繁殖力は非常に旺盛で、1日に数回から十数回交尾し、年間に7～8回繁殖する。冬の休眠期間を除くと、およそ1か月に1回繁殖を繰り返す。

以上の習性から、鳩対策は「安息な場所の居心地を悪くする。もしくは入れないようにする」と「営巣までの安全確認の段階で早期に対策する」を基本に行う。

対策の効果については、鳩の繁

殖サイクルである1か月で判定。遅くとも3か月効果が続けば、同じ鳩の再飛来はないと判断できる。

こうした考えのもと、実際の工事は次のものが基本となる。

(1) ネット

鳩の入り込みそうなところをすべてネットで覆う方法。入口を可動型ネットで施工し、その他の出入口は封鎖する。ネットで完全に防御するため、鳩がまったく来ない形で対策ができる。



(2) 電気ショック

鳩が止まると高電圧で微電流の電気が流れ、電気ショックで痛さを体験させるもの。鳩は痛さに慣れることはないため優れた体験学習効果を発揮。鳩を傷つけることなく確実に飛来を防止することができる。

(3) スパイク

鳩は非常に警戒心が強いので、寝床や営巣の候補となりそうな場所に少しずつ確認しながら近づいていく。そのため、止まり木になりそうな縁やすき間などに、スパイクと呼ばれる剣山のようなもの

を設置しておくもの。物理的に飛来や侵入を防ぐもので、ネットや電気ショックと併用するとさらに効果的。



(4) ワイヤー

樋やバルコニー、H鋼、パラペットなどの狭い場所にワイヤーを張ることで鳩の着地を防止する。



本部と代理店の役割

では、冒頭で述べた「施工ネットワーク」とはどういうものか。

簡単にいえば、鳩対策センター本部が見込み客紹介（営業支援）や資材提供、技術指導などの支援を行い、鳩対策業務を各地域の協力会社（代理店）に実施してもらうというもの。

つまり顧客対応を本部が一元的に取り扱い、業務を提携する代理店に発注することで、代理店は煩雑な事務処理などに煩わされることなく、見込み客への見積り・提案業務及び施工に取り組める。

代理店が基本的に行う業務は、実際の施工のほか、被害状況の確認など現地調査や、工事方法の提案・見積り、それに施工後のアフ

日本鳩対策センターの理念

NO1 宣言「私たちは愛と感動のサービスで日本一を目指します」

- ・愛とは、相手を認め、相手の為に尽くす
- ・お客様の期待を超えた、「そこまでするか」といわれる感動レベルのサービスの提供
- ・お客様が、気持ち良いと感じる笑顔と挨拶、おもてなしの心を大切に接客
- ・生涯取引をしたいと、言ってくれるお客様の立場に立った万全なアフターフォロー

【ミッション】私たちは和を大切に、人も建物も明るく元気にします！

- ・ミッションは、私たちの業務目的（使命感）を表すものです。
- ・コーポレートスローガンを実現するためには「和=サービスは掛け算の実践」が何よりも大切です。
- ・愛と感動のサービス提供により、人と建物が明るく元気になる、活力ある職場環境や生活環境の整備と建物の資産価値の維持向上を実現することが、私たちの使命です。

ターフォローなどだ。

施工技術の習得や調査や提案のノウハウなどについては、同社が実施する認定講習の受講によって得られる。

志を一つにできる企業と

鳩対策センターでは、全国展開をはかるにあたって、代理店を募集中（下記案内参照）だ。ただし、同社の掲げる企業理念や経営方針に賛同できることが要件となる。

「施工においてはお客様第一主

義を徹底し、事業活動においては地域社会へのお役立ちを実践している企業と、一敵団結してお客様の信頼に応えていきたい」というのがその理由だ。

鳩対策センター代表の奥斗志雄氏はこう話す。

「鳩で困っているお客様は確実に増えています。われわれは後発ですが、それを解決するノウハウはあります。お客様や社員の方を幸せにしていく企業と、志を一つにしてぜひ提携したいですね」

問い合わせは下記まで。

日本鳩対策センター認定代理店募集のご案内

- 【募集地域】全国（すでに決定している地域もあります）
- 【募集方式】担当エリア制（契約時に担当エリアを決定します。決定したエリアにおいて鳩対策工事の見込み客を引き継ぎます。）
- 【業務内容】見込み客への見積り・提案業務から工事の施工前打合せ・施工（アフター施工を含む）まで
- 【募集要件】現在、広く建築関係に関わる法人もしくは高所作業を行うノウハウがある法人。弊社の指定する認定講習を受講し、合格した方。
- 【契約更新要件】弊社の指定する会合への出席および認定更新講習に合格した方。
- 【初期費用】代理店加盟金70万円、エリア営業権10～25万円（市場規模による）、技術研修費10万円、その他初期材料・ツール・業務ソフト導入料など
- 【運営費用】営業支援料（見込み客紹介受注：売上高の15%/自社営業受注：同5%）、事務手数料（月額1万5千円＝固定）
- 【問い合わせ・申し込み】日本鳩対策センター（株） 担当：阿南
電話：072-982-1070
説明会開催資料のお申し込み：FAX：0800-100-0698
（住所・会社名・代表者名・担当者名・電話番号、貴社の強み、この事業に対するお考えを明記のこと）